

サステナブル通信

No.34 2026年7月28日



作成：サステナブル推進委員会

ニチバン巻き芯ECOプロジェクト

当社はサステナブル活動の一環として、ニチバン株式会社が主催する「ニチバン巻き芯ECOプロジェクト」に参加しております。巻き芯を回収し、資源として再利用するエコ活動です。巻き芯は古紙回収業者に買い取ってもらい、ダンボールに再生します。さらにその利益と、ニチバンからの支援金を緑を守る2つの苗木の植林活動に役立てます。



【①マングローブの植林活動】

マングローブは豊かな漁場となり、台風から人々を守る防波堤の役割も担います。二酸化炭素の吸収能力も高く、地球温暖化防止の観点からも有意義な取り組みです。



【②森のしずく保全活動】

日本は国土の7割が森林で木材の活用、二酸化炭素の吸収、水資源の浄化・貯蓄など密接に関わっています。



関東工場にて参加賞の種を育てていただきました！！

法人でこのプロジェクトに参加した企業には花の種の詰め合わせと感謝状がプレゼントされます。3月号での種の受取りの呼びかけに応じて下さった関東工場にて、その種を植えて、見事に育てていただきました。この種に込められた思いが6Sとサステナブル活動につながります。

【地球の緑を育てる活動の一環】

プロジェクトで植林活動を行うだけでなく、参加者の手元でも緑や花を育てて欲しいというメッセージがあります。

【花の種のパッケージ】

配布される花の種のパッケージや感謝状には、障がい者アーティストを支援する「パラリンアート」の作品がデザインされています。単なる環境保護だけでなく、社会貢献や多様性支援の思いがあります。

